

# STEAM入門講座

## 1 目的

社会をより良くする探究活動を実践している同世代の優れたロールモデルと交流することで、課題研究へのモチベーションを高める。

## 2 概要

例年、SSHクラスを希望する1年生ならびに希望者を対象として実施している。講師の選定は、上毛新聞社等を通じて未踏ジュニア卒業生などを紹介していただいている。以下にこれまでの講師を示す(所属、学年は当時のもの)。高校時代の研究、大学生として現在行っている研究、高校生へのメッセージなどについて話をいただいた。また、質疑・応答の時間を十分に取り、本校生徒との交流の機会をもった。

<令和3年度>

筑波大学 情報科学類 1年

伊藤 祐聖 氏

関西大学 電気電子情報工学科 1年

井上 陽介 氏

<令和4年度>

慶応義塾大学 環境情報学部 2年

國武 悠人 氏

<令和5年度>

慶応義塾大学総合政策学部 1年

新美 陸人 氏

<令和6年度>

慶応義塾大学 環境情報学部 1年

高田 悠希 氏

慶応義塾大学 環境情報学部 1年

佐藤 弘基 氏

<令和7年度>

3月実施予定



令和6年度の講座の様子

## 3 成果と課題

いずれの講師も、高校時代に未踏ジュニアでスーパークリエイター認定を受けたり、科学技術コンテストなどで卓越した成果を上げていたりしており、現在も非常に势力的に活動されているため、本校の生徒は同年代で活躍されている方々から多くの刺激を受けていた。実際、課題研究のテーマ設定においても高校生の枠を超えた内容に挑戦する生徒も見られた。

課題としては、質の高い講師の選定を持続可能なものとするために、上毛新聞社や未踏ジュニアとの連携体制の構築を図る必要がある。